

# さわやか

令和4年度水戸市消費者行政概要



水戸市消費生活センター

# 目次

1	消費者行政の概要	1
	1) 市政の概要	
	2) 施設の概要	
	3) 沿革	
	4) 機構	
	5) 消費生活センターの運営体制	
	6) 事務分掌	
	7) 事務決裁規程	
	8) 消費者団体の支援	
	9) 予算	
2	令和4年度消費生活センター事業実績	8
	1) 事業計画	
	2) 消費生活センター事業実績	
	3) 市民に対する啓発事業	
	4) 職員の研修、視察への参加	
	5) その他	
3	参考資料	30
	1) 広報みと・消費生活センター啓発ページ テーマ	
	2) 移動教室の状況	
	3) 国民生活白書等テーマの変遷	
	4) 消費生活展団体テーマの変遷	

# 1 消費者行政の概要

## 1) 市政の概要

本市は、首都東京から約100キロメートルの距離にあり、関東平野の北東端に位置する茨城県の県庁所在地であり、市域の北側は那珂川を隔てて、ひたちなか市、那珂市に接しており、東側は大洗町に、南側は茨城町に、西側は笠間市、城里町に接しています。

1年を通してみた場合、気象災害は少なく、寒さのやや厳しい冬の季節を除くと比較的温和な気候であり、春には「梅まつり」が行われています。

古くから地域の要所でしたが、江戸時代において御三家水戸徳川家が成立し、関東では江戸に次ぐ都市に拡大整備され、「天下の副将軍」として全国的にも有名になりました。歴代の水戸藩主の中では、2代光圀公と9代斉昭公が特に傑出していたと言われています。

明治維新の廃藩置県のものち、明治22年4月1日に周辺地域を合併して、横浜市など30市とともに全国で初めて市制を施行し、水戸市が誕生しました。その後、周辺の町村を合併、平成4年に常澄村、平成17年2月1日に内原町と合併して、現在の市域が確立しました。

水戸市の人口と面積（令和5年4月1日現在）

人口	268,389人（男131,477人 女136,912人）
世帯	125,252世帯
面積	217.32km <sup>2</sup>

## 2) 施設の概要

(1) 名称 水戸市消費生活センター

(2) 所在地（平成31年1月4日 水戸市消費生活センター機能を水戸市役所2階に移転）

<移転前>水戸市五軒町1丁目2番12号 みと文化交流プラザ3階

<移転後>水戸市中央1丁目4番1号 水戸市役所2階

(3) 施設の内容

<移転前> 事務室・・・・・・・・・・・・・・・・・・62.61m<sup>2</sup>

みとりサイクルコーナー・ごけん・・・・・・・・40.46m<sup>2</sup>

相談室（11.50m<sup>2</sup>+10.15m<sup>2</sup>）・・21.65m<sup>2</sup>

くらしの情報館・・・・・・・・・・・・・・・・27.00m<sup>2</sup>

<移転後> [水戸市役所2階]

事務室・・・・・・・・・・・・・・・・・・80.7m<sup>2</sup>

相談室（6.6m<sup>2</sup>×2）・・・・・・・・・・13.2m<sup>2</sup>

[みと文化交流プラザ3階]

みとりサイクルコーナー・ごけん・・・・・・・・40.46m<sup>2</sup>

くらしの情報館・・・・・・・・・・・・・・・・27.00m<sup>2</sup>

(4) 開所時間 月曜日から土曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで

（相談業務は午前9時から午後5時まで）

(5) 休所日 日曜日・国民の祝日及び年末年始

### 3) 沿革

- 昭和 43年度 商工農林部商工課内に消費経済係を設置  
消費生活モニター設置運営要項施行
- 47年度 商工農林部商工課消費経済係を消費生活係に係名変更
- 48年度 水戸市消費生活相談処理要項施行
- 49年度 機構改革により市民部消費生活室に
- 50年度 市民部内に消費生活室と消費生活係，教育委員会内に文化福祉会館を配置  
水戸市消費者団体事業補助金交付要項施行  
水戸市文化福祉会館竣工に伴い，消費生活センターを設置，相談員1名  
不用品交換バザールを開催（消費者団体，婦人会の協力により4回実施）
- 51年度 消費生活センター内に，省資源運動の一環で不用品交換コーナーを常設
- 52年度 消費生活室の庁外組織として，消費生活センターを文化福祉会館に設置
- 56年度 機構改革に伴い消費生活室を廃止，消費生活センターは市民生活課の庁外組織に  
変更
- 58年度 消費者団体・五軒消費生活グループに不用品交換コーナーの運営を委託
- 62年度 行政見直しにより，職員定数3名を2名に，相談員1名から2名に
- 平成 元年度 水戸市消費生活相談員規則施行
- 4年度 相談員2名から1名に
- 10年度 相談員1名から2名に
- 12年度 水戸市消費生活相談処理要項改正  
茨城県生活情報体制整備費補助事業により，センター内にパソコン5台設置
- 13年度 文化福祉会館から男女文化センターに名称変更，所轄が市民環境部から市長公室  
に変更  
消費者団体・渡里消費生活クラブ解散  
消費者団体・水戸セイフティーネット設立  
消費生活センターホームページ開設  
男女文化センターびよんど開設に併せて，消費生活センター内に「くらしの情報  
館」「相談室」設置  
日用品交換コーナーを「みとりサイクルコーナー・ごけん」に名称変更し再開  
P I O - N E T（全国消費生活情報ネットワークシステム）を茨城県生活情報体  
体制整備費補助金により設置
- 14年度 水戸市が茨城県市町村消費者行政推進協議会の副会長，県北地区の会長に
- 16年度 10月から第1週の月曜日に，NHK水戸放送局県域デジタルテレビ番組に出演  
2月1日内原町合併により，消費者団体・内原町くらしの会が加わる  
3月から隔週の火曜日に，県域コミュニティラジオFMぱるるんに出演  
6月，「消費者保護基本法」が改正され，「消費者基本法」が制定
- 17年度 相談員2名から4名に増員，相談用に電話機を1台から2台に増設  
消費生活相談カード直接作成システム設置  
水戸市消費生活相談員規則改正

水戸市消費者団体事業補助金交付要項改正

第二回消費生活能力検定試験の水戸での団体受験会場を運営

消費生活モニター設置運営要項を廃止（平成17年度でモニター制度廃止）

- 18年度 特定非営利活動法人NPO消費者相談室に委託し、土曜日の相談業務を開始  
財団法人日本消費者協会との共催により第45期消費生活コンサルタント養成講座の茨城県会場を運営（7月より10週間）  
平成18年度をもって消費者団体・石川消費生活クラブ及び河和田消費生活クラブが解散
- 20年度 消費生活センターの運営を特定非営利活動法人NPO消費者相談室に全面委託  
消費生活センター連絡調整会議発足  
「脱多重債務者応援事業マニュアル」作成  
平成20年度をもって消費者団体・常澄生活学校が解散
- 21年度 消費者庁発足  
消費者ホットライン開始  
平成21年度をもって消費者団体・水戸生活学校が解散
- 22年度 男女文化センターから「みと文化交流プラザ」に名称変更
- 23年度 ころとくらしの無料法律相談を開始  
中学生のための消費者教育副読本「水戸くらしの読本」発行
- 25年度 3月「水戸市消費生活条例」制定
- 26年度 3月「水戸市消費者教育推進計画」策定
- 27年度 4月「健全で豊かな消費生活都市」を宣言
- 28年度 12月 水戸市マスコットキャラクター「みとちゃん」の消費者教育推進大使の委嘱
- 30年度 1月 水戸市消費生活センター機能を水戸市役所2階に移転  
平成30年度をもって消費者団体・水戸セイフティーネットが解散
- 31年度 消費者団体・水戸市消費者サポーターの会設立
- 令和 2年度 5月「水戸市消費者教育推進計画（第2次）」策定
- 4年度 3月 消費者団体・内原暮らしの会が解散

#### 4) 機 構



#### 5) 消費生活センターの運営体制

職 名	担当業務	職員数	備 考
センター長	総 括	1	
事務長	事務総括	1	
相談員	相談業務	7	

## 6) 事務分掌（市民活動・消費生活係）

- 1～6 （略）
- 7 消費生活に関すること。
- 8 多重債務者相談に関すること。
- 9 消費生活センターの運営に関すること。

## 7) 事務決裁規程

市民活動に関する事項	副市長	部長	課長	課長補佐等
(1)～(7)（略）				
(8) 消費生活に関する事務処理			○	
(9) 多重債務相談等に関する事務処理			○	
(10) 消費生活センターの運営			○	
(11) 消費者団体に関する事務処理			○	

## 8) 消費者団体の支援

水戸市内の5消費者団体の自主的な活動を推進するために助成した。

団体名	結成年月日	代表者
水戸暮らしの会	昭和47年 4月 25日	種村和子
つねづみ消費者友の会	昭和51年 3月 1日	田山喜子
五軒消費生活グループ	昭和54年 5月 1日	田村靖子
内原町暮らしの会	平成13年 4月 1日	谷萩八重子
水戸市消費者サポーターの会	平成31年 4月 1日	竹橋敏夫

## 9) 予算

年度	最終歳出予算額	最終執行額	
平成15年度	5,992,000円	5,831,264円	
平成16年度	5,153,000円	4,973,657円	
平成17年度	6,857,000円	6,452,599円	
平成18年度	6,665,965円	6,581,953円	
平成19年度	6,483,000円	6,135,112円	うち消費生活センター業務委託
平成20年度	18,505,000円	18,486,580円	18,238,500円
平成21年度	21,219,000円	20,909,806円	17,952,900円
平成22年度	27,222,000円	22,035,692円	17,851,965円
平成23年度	25,780,000円	25,520,640円	17,894,100円
平成24年度	18,028,000円	18,011,140円	17,665,200円

平成25年度	22,574,000円	22,106,833円	17,761,800円
平成26年度	23,642,000円	22,886,102円	17,847,000円
平成27年度	22,367,000円	20,162,435円	16,694,640円
平成28年度	22,989,000円	20,366,076円	14,904,000円
平成29年度	22,742,000円	14,701,802円	10,837,898円
平成30年度	23,180,452円	23,048,200円	17,847,000円
令和元年度	23,276,000円	22,945,251円	18,013,320円
令和2年度	21,524,000円	18,825,832円	18,240,710円
令和3年度	24,144,000円	22,809,794円	20,508,400円
令和4年度	22,085,000円	21,877,716円	20,703,100円

※ 上記のほか、地域活性化交付金（住民生活に光をそそぐ交付金）を、平成22年度に  
4,500,000円計上し、平成23年度に繰越明許し、3,555,300円を執行した。

(特定財源)

年 度	補助金等名	金 額
平成15年度	茨城県生活情報体制整備補助金	2,748,106円
	金融広報推奨事業補助金	63,000円
平成16年度	茨城県生活情報体制整備補助金	1,033,000円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円
平成17年度	金融広報推奨事業補助金	100,000円
平成18年度	金融広報推奨事業補助金	100,000円
平成19年度	なし	
平成20年度	金融広報事業補助金	100,000円
平成21年度	地方消費者行政活性化事業補助金	2,748,106円
平成22年度	地方消費者行政活性化事業補助金	5,248,127円
	金融広報推奨事業補助金	40,015円
平成23年度	地方消費者行政活性化事業補助金	10,039,600円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円
平成24年度	地方消費者行政活性化事業補助金	1,400,000円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円
平成25年度	地方消費者行政活性化事業補助金	5,293,173円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円

年 度	補助金等名	金 額
平成26年度	地方消費者行政活性化事業補助金	4,690,355円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円
平成27年度	地方消費者行政活性化事業補助金	4,500,023円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円
平成28年度	地方消費者行政推進事業補助金	5,217,892円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円
平成29年度	地方消費者行政推進事業費補助金	4,178,559円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円
平成30年度	地方消費者行政推進事業費補助金	4,094,337円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円
令和元年度	地方消費者行政推進事業費補助金	4,464,362円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円
令和2年度	地方消費者行政推進事業費補助金	235,168円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円
令和3年度	地方消費者行政推進事業費補助金	1,777,834円
	金融広報推奨事業補助金	25,000円
令和4年度	地方消費者行政推進事業費補助金	458,773円
	金融広報推奨事業補助金	100,000円

※平成22年度の金融広報推奨事業は、東日本大震災の影響で中止となり、100,000円のうち必要経費を除く59,985円を茨城県金融広報委員会に返還した。

## 2 令和4年度消費生活センター事業実績

### 1) 事業計画

## (1) 消費生活相談

- ①消費生活相談に関する相談
- ②多重債務問題の解決と生活再建のためのサポート
- ③専門相談員（弁護士、司法書士、建築士、精神保健福祉士）による専門相談を実施

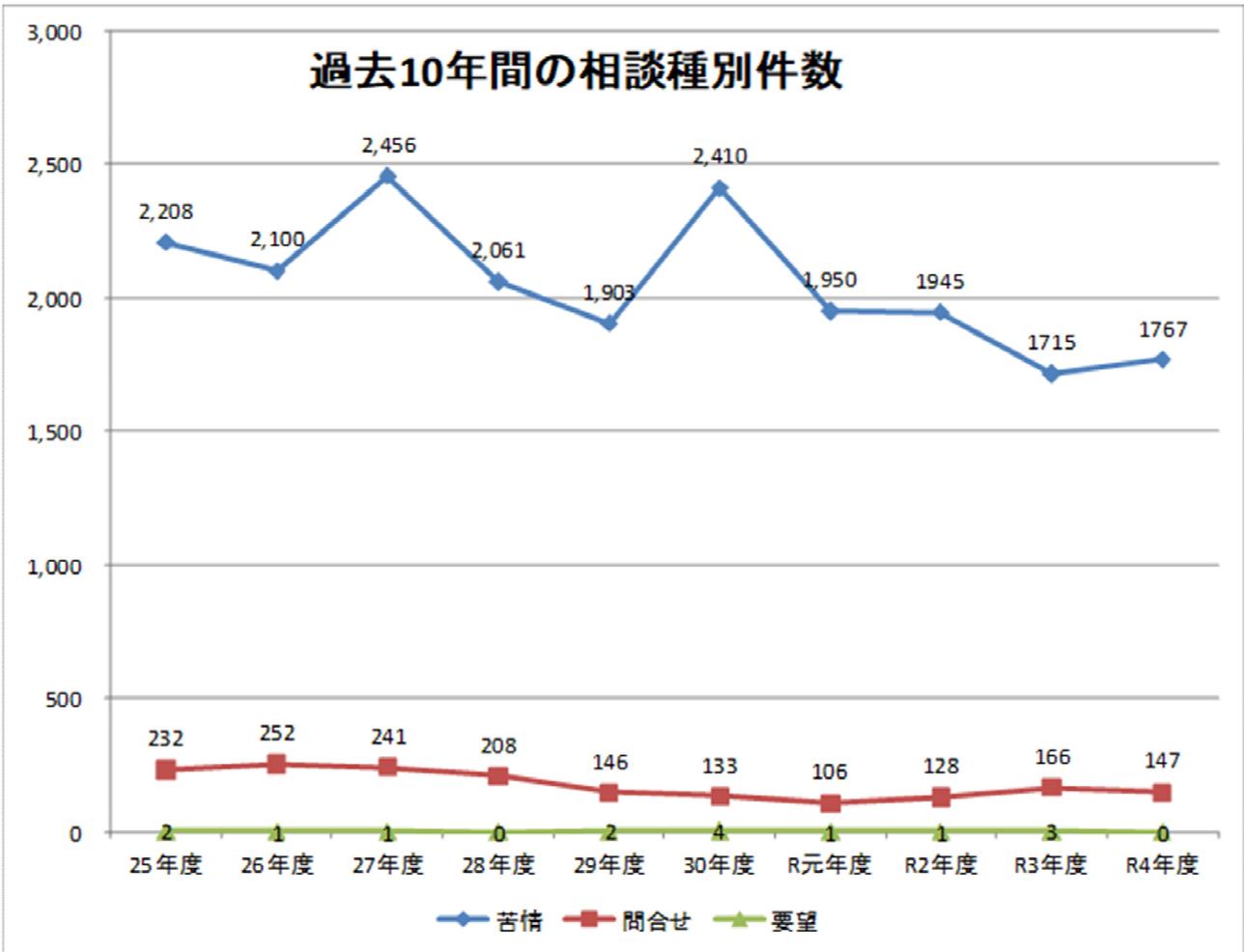
## (2) 消費者啓発・消費者教育

- ①出前講座の実施
- ②小・中学校・高校・大学・専門学校での消費者教育
- ③消費生活ミニ講座の開催
- ④みと消費者大学の開催
- ⑤消費者月間市民のつどいの開催
- ⑥消費者団体研修講座の開催
- ⑦金融広報委員会推進事業の開催
- ⑧情報誌の発行  
「いきいき」 A4判両面  
くらしのお手伝いと多方面の情報を掲載
- ⑨チラシ・パンフレットの発行  
外部印刷、内部印刷によるリーフレット・チラシの作製
- ⑩広報みと等の広報媒体を活用した普及啓発活動
- ⑪テレビ・ラジオを媒介しての啓発
- ⑫ホームページを媒介しての啓発
- ⑬水戸市消費者行政概要「さわやか」原稿
- ⑭他機関と連携し成人式・こみっとフェスティバルでのチラシ等を配布
- ⑮高齢者被害防止のため街頭キャンペーンの実施
- ⑯その他

## (3) その他

- ①連絡調整会議（市民生活課・関連部署……随時）
- ②消費者庁、国民生活センター、県のアンケート回答や調査報告
- ③国民生活センター研修及び県消費生活センター研修、他機関が実施する研修への参加
- ④業者訪問の対応
- ⑤その他

## 2) 消費生活センター事業実績



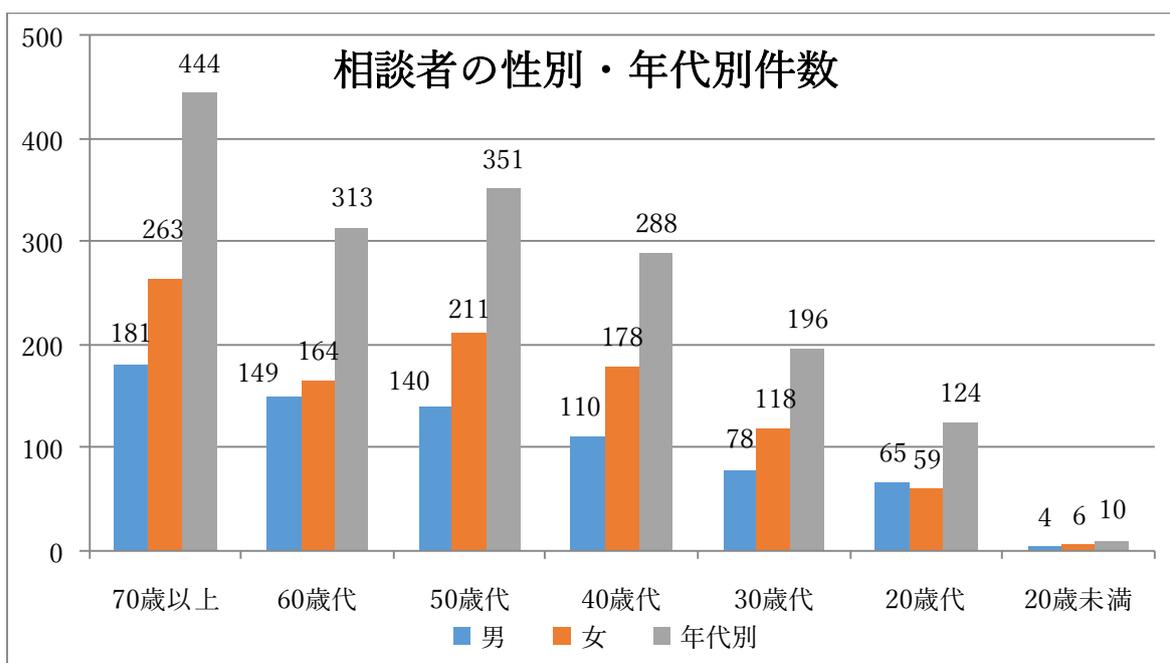
### (1) 相談件数の推移

令和4年度の相談件数は1,914件でした。全国的にみて、消費者庁の資料から前年度とほぼ同じ件数ですが、本市においては、前年度から約30件の増となっております。

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
苦情	2,208	2,100	2,456	2,061	1,903	2,410	1,950	1,945	1,715	1,767
問合せ	232	252	241	208	146	133	106	128	166	147
要望	2	1	1	0	2	4	1	1	3	0
合計	2,442	2,353	2,698	2,269	2,051	2,547	2,057	2,074	1,884	1,914

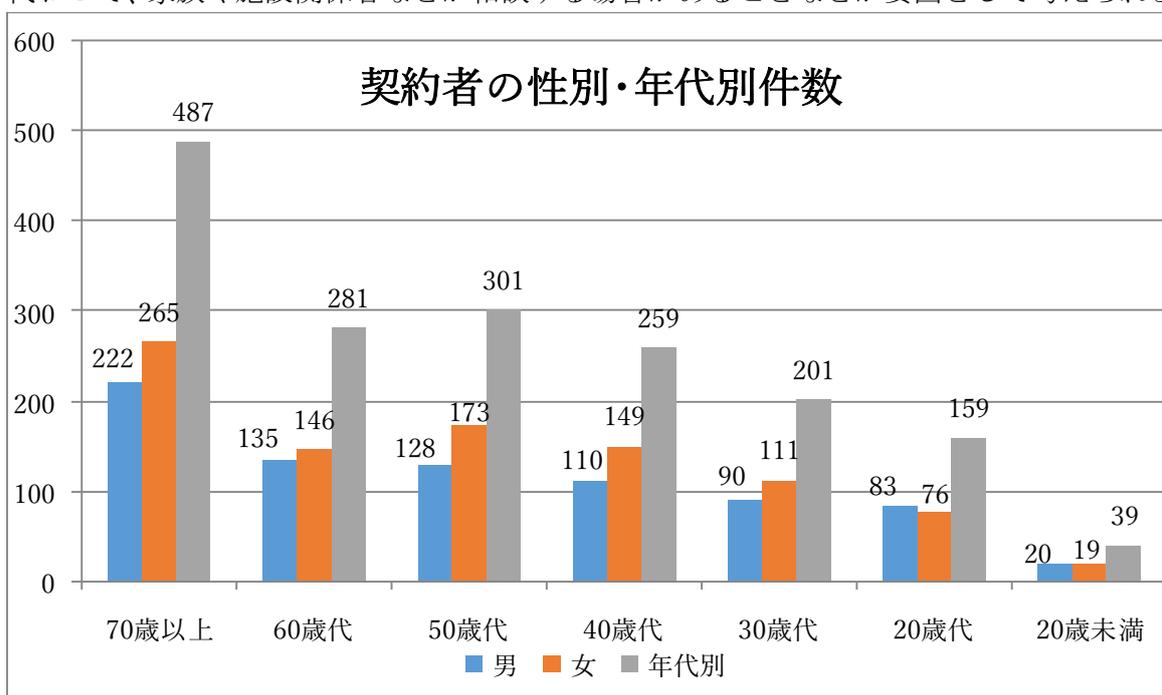
### (2) 相談者の性別・年代別状況（苦情）

相談者は、70歳代女性が最も多く、50歳代女性、70歳代男性と続きます。年代別では、70歳代、50歳代、60歳代の順となっております。このように50歳以上の方からの相談が多い状況となっております。



### (3) 契約者の性別・年代別状況（苦情）

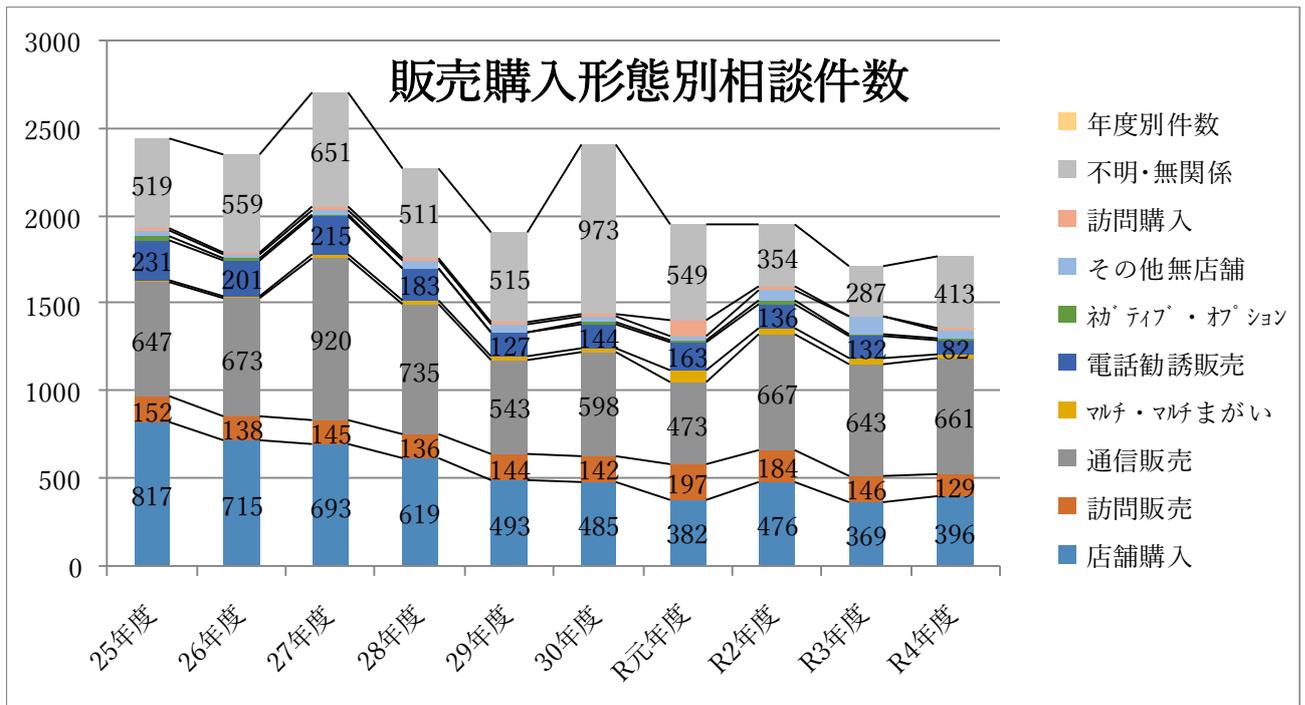
契約者別でみると、70歳代が契約者となっているケースが最も多く、次いで、50歳代、60歳代と続きます。特に、70歳以上が多いのは、高齢者が行った契約について、契約者本人に代わって、家族や施設関係者などが相談する場合があることなどが要因として考えられます。



### (4) 販売購入形態でみる相談状況（苦情）

「通信販売」が増加傾向にあります。「通信販売」には、インターネットでのショッピングのほかスマートフォンやインターネットでの架空請求などもカウントされています。増加の原因としてはコロナ禍の影響とデジタル化の進展によりトラブルが増加したことが考えられます。

また、高齢者等を中心として「電話勧誘販売」は手口が一層巧妙になりました。不必要な商品を追加で申込みせるなどのケースがみられました。



	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
店舗購入	817	715	693	619	493	485	382	476	369	396
訪問販売	152	138	145	136	144	142	197	184	146	129
通信販売	647	673	920	735	543	598	473	667	643	661
マルチ・マルチまがい	15	17	23	24	23	15	67	27	25	19
電話勧誘販売	231	201	215	183	127	144	163	136	132	82
ネガティブ・オプション	23	9	6	7	7	8	9	23	13	8
その他無店舗	25	29	29	38	42	36	24	56	95	50
訪問購入	13	12	16	16	9	9	86	22	5	8
不明・無関係	519	559	651	511	515	973	549	354	287	413
年度別件数	2442	2353	2698	2269	1903	2410	1950	1945	1715	1766

(販売購入形態の用語の説明)

店舗購入	店舗で商品などを購入した場合。
訪問販売	家、職場などに事業者訪問してきて契約したもの。 (※自分で家、職場に呼んだ場合は除く。)
通信販売	郵便、電話、ファックス、インターネットなどの通信手段を用いて契約した場合。
マルチ・マルチまがい	特定商取引法に定められている連鎖販売取引（マルチ商法）やマルチ商法まがいの取引。
電話勧誘販売	業者が消費者に電話をかけ、その電話における勧誘により、郵便等で契約をさせる販売方法。
ネガティブ・オプション	消費者から申し込まないのに、業者が売買契約の申し込みにかかわる商品を送付する販売方法。「送り付け商法」ともいう。
その他無店舗	店舗ではないところでの契約。屋台、露天、自販機など。
訪問購入	業者が、家に貴金属や金券などを買い取りに来て売却した場合。
不明無関係	上記以外のものまたは無関係のもの。慣習や法律についてなど。

順位	サービス内容	主な内容	件数
1	商品一般	商品名を明らかにしない架空請求や、電話勧誘などの相談	191
2	フリーローン・サラ金	消費者金融会社、クレジット会社、銀行等が扱う、用途を限定しないで設定されている消費者ローン	108
3	基礎化粧品	化粧水・乳液・化粧クリームなど	68
4	電気	エネルギーとしての電気	50
5	インターネット接続回線	インターネット接続回線などのトラブル	48

6	他の健康食品	健康食品の強引な勧誘やネガティブ・オプション（送り付け商法）などの相談	41
7	レンタル・リース・賃借	不動産の賃借等の相談	40
8	自動車	自動車などの修理に関するトラブルの相談	39
9	工事・建築・加工	不動産の請負工事等の相談	35
10	金融関連サービスその他	クレジットカード関連、債権回収サービス、暗号資産など	34

#### （５）相談の主な商品・サービスの上位１０

順位	サービス内容	主な内容	件数
1	商品一般	商品名を明らかにしない架空請求や、電話勧誘などの相談	191
2	フリーローン・サラ金	消費者金融会社、クレジット会社、銀行等が扱う、用途を限定しないで設定されている消費者ローン	108
3	基礎化粧品	化粧水・乳液・化粧クリームなど	68
4	電気	エネルギーとしての電気	50
5	インターネット接続回線	インターネット接続回線などのトラブル	48
6	他の健康食品	健康食品の強引な勧誘やネガティブ・オプション（送り付け商法）などの相談	41
7	レンタル・リース・賃借	不動産の賃借等の相談	40
8	自動車	自動車などの修理に関するトラブルの相談	39
9	工事・建築・加工	不動産の請負工事等の相談	35
10	金融関連サービスその他	クレジットカード関連、債権回収サービス、暗号資産など	34

(6) 契約者の年代別でみる相談の主な商品とサービスの状況（苦情）

20歳未満

順位	商品・サービス	件数
1	インターネットゲーム	9
2	他の化粧品	5
3	商品一般	2
4	紳士・婦人用バック	2
5	他のネット通信サービス	2

20歳代

順位	商品・サービス	件数
1	商品一般	16
2	フリーローン・サラ金	16
3	四輪自動車	7
4	不動産貸借	7
5	携帯電話サービス	7

30歳代

順位	商品・サービス	件数
1	フリーローン・サラ金	19
2	商品一般	15
3	インターネット接続回線	8
4	他の健康食品	6
5	金融関連サービスその他	6

40歳代

順位	商品・サービス	件数
1	フリーローン・サラ金	20
2	商品一般	19
3	不動産貸借	10
4	他の健康食品	8
5	電気	7

50歳代

順位	商品・サービス	件数
1	商品一般	24
2	基礎化粧品	18
3	フリーローン・サラ金	17
4	電気	10
5	頭髪用化粧品	9

60歳代

順位	商品・サービス	件数
1	商品一般	38
2	基礎化粧品	23
3	フリーローン・サラ金	12
4	相談その他	10
5	四輪自動車	6

70歳代以上

順位	商品・サービス	件数
1	商品一般	74
2	フリーローン・サラ金	22
3	インターネット接続回線	17
4	電気	15
5	基礎化粧品	15

その他・不明

順位	商品・サービス	件数
1	商品一般	3
2	電気	3
3	他のシャツ	2
4	フリーローン・サラ金	2
5	魚介類	1

## (7) 多重債務相談の件数と債務整理

令和4年度 水戸市消費生活センター 多重債務相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	6	11	11	12	4	10	5	8	4	3	10	9	93
電話相談・問合せ	2	3	3	4	4	1	0	2	1	4	1	2	27
合計	8	14	14	16	8	11	5	10	5	7	11	11	120
うち水戸市経由	1	6	3	4	1	0	0	2	2	0	0	1	20

来所相談…来所して相談を行い具体的な説明・聞き取りを行った者

電話相談…電話で相談を行い、具体的な説明聞き取りを行った者

問合せ…電話で相談を行い、一般的な説明を行った者又は契約者本人以外の者

## (8) 専門相談員の相談件数

センターでは、消費生活相談員の他、専門相談員として、弁護士や司法書士等の専門家がそれぞれの専門分野を活かして、消費生活相談に応じています。専門相談員：弁護士、(60人) 司法書士 (11人)、建築士 (2人)、精神保健福祉士 (14人)

延べ相談日 : 合計 42日

延べ相談者数 : 87人

弁護士～ 4月13日(水) 2組2人・4月27日(水) 2組2人・5月11日(水) 3組3人  
5月25日(水) 3組3人・6月8日(水) 3組3人・6月22日(水) 3組3人  
7月13日(水) 3組3人・7月27日(水) 2組2人・8月10日(水) 3組3人  
9月14日(水) 3組3人・9月28日(水) 2組2人・10月12日(水) 3組3人  
10月26日(水) 3組3人・11月9日(水) 3組3人・12月14日(水) 3組3人  
12月28日(水) 3組3人・1月11日(水) 2組2人・1月25日(水) 3組3人  
2月8日(水) 3組3人・2月22日(水) 3組3人・3月8日(水) 3組3人  
3月22日(水) 2組2人

司法書士～ 4月6日(水) 2組2人・7月6日(水) 1組1人・8月3日(水) 2組2人  
9月7日(水) 1組1人・11月2日(水) 1組1人・12月7日(水) 2組2人  
1月18日(水) 1組1人・3月1日(水) 1組1人

建築士～ 11月10日(木) 1組1人・1月5日(木) 1組1人

精神保健福祉士～ 4月19日(火) 4組4人・6月21日(火) 2組2人・7月26日(火) 2組2人  
8月16日(火) 1組1人・9月13日(火) 2組2名・10月18日(火) 1組1人  
11月22日(火) 1組1人・12月20日(火) 0組0人・1月17日(火) 1組1人  
2月21日(火) 0組0人

## 3) 市民に対する啓発事業

### (1) 啓発のための講座・講演会の開催

「水戸市消費者教育推進計画」に基づき「消費者の権利の尊重」「消費者の自立」「消費者被害の未然防止」を目的とし、また消費者庁の強化事業のSDGs推進のため市民に消費生活に関する情報や学習の機会を提供いたしました。また、持続可能な消費者市民社会の構築のため環境や人・社会・地域に配慮したエシカル消費の推進のための講座を行いました。同時に4月から成年

年齢が18歳に引き下がるためその内容について消費者月間事業でリアルによる講演会、大学や専門学校・高等学校・中学校での講座もオンライン、対面授業を行い啓発しました。また生涯学習課のいきいき出前講座については三密を回避し可能な限り実施をいたしました。

- ① 消費者月間消費者市民のつどい令和4年度の全国統一のテーマは「考えよう大人になったらできること、気を付けること」です。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い万全な体制でみと消費者市民大学院公開講座を兼ね消費者講演会を開催いたしました。

日時： 令和4年5月28日（土） 午後1時～3時

会場： 水戸市役所 2階 大会議室

内容： 「成年年齢引き下げと若者の消費者トラブルについて～金融トラブルを含めて～」

講師： 茨城県弁護士会副会長 消費者問題対策委員会 清水繁氏

参加人数； 40名

- ② 親子環境教室

小学生低学年とその保護者を対象に地球の温暖化のことなど環境問題を学びながら自分だけの保冷剤を作り、夏休みの思い出づくりを目的としました。

日時： 令和4年8月5日（金） 午前10時～12時

会場： 水戸市役所 2階 こみっとルーム

内容： 「自分だけの保冷剤をつくろう」

講師： いばらきエコの会 会長 岸 倫男氏

参加人数： 24名

- ③ 消費者教育講演会

日時： 令和5年3月16日（木）～ 市役所ホームページにて配信

内容： 「VUCA時代におけるこれからの消費者教育 SDGs の視点から」

講師： 横浜国立大学教授 松葉口 玲子氏

- ④ 消費生活講演会

県金融広報委員会後援事業で県弁護士による高齢者を対象に講演会を開催いたしました。

日時： 令和5年3月29日（水） 午前10時30分～12時

会場： 水戸市役所2階こみっとルーム

内容： 「高齢者の金融商品トラブルと対処法」

講師： 県弁護士会 阿久津正晴氏

後援： 県金融広報委員会

参加人数： 36名

## （2）出前講座・消費者教育の実施

出前講座での啓発、学校等での消費者教育について学校、家庭・地域・職域・、福祉団体、消費者団体などの要請により生涯学習課の「いきいき出前講座」、センター直接の申し込みにより行いました

### ①大学・専門学校

	月 日	テ ー マ	主 催	人数	担当者
1	4月27日（水）	あなたの行動が世界を変える	水戸葵陵高等学校	60	教育支援員
2	5月16日（月）	生活の心得に関する講座	水戸市産業技術専門学院	6	センター長
3	11月15日（火）	生活の心得に関する講話	水戸市産業技術専門学院	5	センター長
4	5月23日（火）	大学入門ゼミ 「大学生活における消費者トラブルについて」	茨城大学人文社会科学部 法律経済学科	130	センター長

5	6月26日(木)	大学入門ゼミ 「大学生活における消費者トラブルについて」	茨城大学人文社会科学部 人間文化学科	135	センター長
6	6月10日(金)	大学入門ゼミ 「大学生活における消費者トラブルについて」	茨城大学人文社会科学部 現代社会	145	センター長

## ②高等学校

8	6月27日(金)	成年年齢引き下げと若者の消費者トラブル	水戸平成学園高等学校	43	センター長
9	10月15日(土)	AV強要出演とJKビジネス被害に遭わないために	大成女子高等学校	88	センター長
10	10月15日(土)	AV強要出演とJKビジネス被害に遭わないために	大成女子高等学校	68	センター長
11	10月21日(金)	AV強要出演とJKビジネス被害に遭わないために	大成女子高等学校	76	センター長
12	2月13日(月)	若者の消費者トラブルと対処法	県立水戸聾学校	9	消費生活相談員
13	2月13日(月)	イキイキ新成人の片付けは未来志向	県立水戸聾学校	9	消費生活相談員

## ③小学校・中学校

14	10月19日(水)	あなたの行動が未来を変える～SDGsについて	市立双葉台中学校2年生	60	センター長
15	10月19日(水)	中学生も消費者です。契約とエシカル消費について	市立第三中学校3年生	124	消費者教育支援員
16	11月2日(水)	チョコレートの秘密	見川小学校4年生	74	消費者教育支援員
17	11月16日(水)	給食の秘密	千波小学校4年	157	消費者教育支援員
18	12月2日(火)	あなたの行動が未来を変える	市立第五中学校2年生	133	消費者教育支援員
19	2月14日(火)	中学生も消費者です	市立内原中学校1年	140	センター長

## ④地域(一般)

20	6月10日(木)	高齢者の消費者トラブルと対処法	中央ろうきん友の会	20	センター長
21	6月20日(月)	高齢者の消費者トラブルと対処法	新荘市民センター高齢者学級	40	相談員
22	7月7日(火)	最近の消費者問題	茨城消費者支援センター	15	センター長
23	7月8日(水)	あなたの行動が未来を創るSDGsについて	石川市民センター女性教養講座	32	センター長
24	7月26日(火)	高齢者の消費者トラブルと対処法	市南部第二高齢者支援センター	20	センター長
25	7月26日(火)	新時代のお片づけ術	市南部第二高齢者支援センター	20	相談員
26	8月25日(木)	高齢者の消費者トラブルと対処法	市高齢福祉課	100	センター長

27	8月27日(土)	高齢者の消費者トラブルと対処法	市消費者サポーター	34	センター長
28	11月10日(木)	高齢者の消費者トラブルと対処法	常磐地区民生委員協議会	27	事務長
29	11月29日(火)	SDGsと子育て	県私立幼稚園認定こども園PTA連合会	46	消費者教育支援員
30	12月13日(火)	キャッシュレス時代を生きるために	みと心友会	13	相談員
31	12月23日(金)	あなたの行動が未来を創る	竹隈市民センター女性会	20	センター長
32	2月28日(火)	高齢者の消費者トラブル	吉田市民センター	15	センター長
33	3月1日(水)	若者に多い消費者トラブル	市青少年相談員連絡協議会	30	センター長

⑤ 職域

34	10月7日(金)	令和4年度新規職員研修	市総務人事課	67	センター長
----	----------	-------------	--------	----	-------

⑥ ラジオ・テレビ番組への出演

茨城放送ミツコdeリラックス、スタジオでの生放送「消費生活について」に出演いたしました。

	月 日	テ ー マ	媒 体	担 当 者
1	4月21日(木)	成人年齢引下げと若者に多い消費者トラブルについて	茨城放送	センター長
2	5月19日(木)	利用した覚えのない請求に注意しましょう	茨城放送	センター長
3	6月16日(木)	SNSに関する消費者トラブルに注意しましょう	茨城放送	センター長
4	7月1日(木)	子どものオンラインゲーム課金トラブルを防ごう	茨城放送	センター長
5	8月18日(木)	高齢者の消費者トラブル光回線関連客について	茨城放送	センター長
6	9月15日(木)	還付金詐欺、架空請求について	茨城放送	センター長
7	10月20日(木)	消費者志向経営の推進について	茨城放送	センター長
8	11月17日(木)	こどもの転倒事故予防について	茨城放送	センター長
9	12月15日(木)	年末に多い詐欺商法について	茨城放送	センター長
10	1月19日(木)	若者の消費者トラブル対処法について	茨城放送	センター長
11	2月16日(木)	賃貸住宅トラブルについて	茨城放送	センター長
12	3月16日(木)	コロナ過における多重債務問題について	茨城放送	センター長

⑦消費者団体移動教室同行での車内講座

消費者団体が移動教室を行う際、車内で消費生活に関する啓発講座を行いました。

月 日	テ ー マ	主 催	人数	行き先	担当者
5月19日 (木)	・緊急トラブル相談事例と、 カードなど不正利用請求事 例の被害対策について	五軒消費生活グル ープ	22	県フラワ ーパーク	消費生活相 談員
6月17日 (金)	・昨年の相談件数について (・通販トラブル・景品表示 法・特殊詐欺)	消費者サポーター の会	17	筑西市板 谷波山美 術館	消費生活相 談員
9月9日 (金)	・架空請求最近の事例につい て	水戸暮らしの会	20	水戸八景	事務長
10月6日 (木)	・見守り新鮮情報 ・SMS 架空請求例	つねずみ消費者友 の会	21	日立市内	消費生活相 談員
10月11日 (火)	・SMS 架空請求事例 ・消費者志向経営について	内原町暮らしの会	24	日立市内 常陸太田	消費生活相 談員

(3) 令和3年度みと消費者市民大学院

複雑多様化する消費者問題の被害に遭わないための自立支援にとどまらず、消費者市民として「水戸市消費生活条例」に掲げた公正で持続可能な社会「消費者市民社会」の形成に参画する「水戸市消費者サポーター」の養成をめざし、消費者市民大学修了生を対象に幅広い学習の場を提供します。

期 日 場 所	時 間	講 義 内 容	講 師
5/4 (土) 2階 大会議室	9:30~  14:30	開校式 学長挨拶  オリエンテーション  ①サイバー犯罪の現状と被害防止対策 ②食品表示と食の安全性について	学長 高橋靖 水戸市長  消費生活センター  県警察本部サイバー対策課 鈴木亮氏 前キリスト教大学教授
5/21 (土) 2階 大会議室	13:00~  15:00	③成年後見制度について  ④水戸市安心安全見守り隊について ⑤くらしと製品事故	水戸市社会福祉協議会 権利擁護支援センター 米川直貴氏 市高齢福祉課 早川慶氏 (独法) 国民生活センター 商品テスト課 亀山美佳子氏

5/28 (土) こみっと ルーム 大会議	10:00～15:00	⑥水戸市の防災対策について  ⑦公開講座「成年年齢引き下げと消費者問題について～金融トラ	市防災・危機管理課 課長 小林良導氏  消費者問題対策委員会 清水繁氏
6/4 (土) 4階 中会議室	9:30～12:00	閉校式  ⑧日本の財政状況とくらしの未来	学長 高橋靖水戸市長 関東財務局水戸財務事務所 所長 深瀬康高 氏

#### (4) 啓発のための広報紙発行

##### ①「くらしのお手伝い いきいき みと」2023年3月号を発行

内容 消費生活講演会が開催されました . . . . . P1  
 演題「高齢者の金融トラブルと対処法」  
 令和5年3月29日県弁護士会阿久津正晴氏による講演会。  
 暮らしと契約 ⑥キャッシュレス決済 . . . . . P2  
 消費者団体活動報告 水戸市消費者サポーターの会  
 最近の相談事例から . . . . . P3  
 連鎖販売取引による契約をした健康食品と化粧品を解約したい  
 ニセ通販サイトで学習机を購入したが商品が届かない。  
 賃貸アパートの退去に伴う高額な原状回復の請求  
 令和4年度（令和4年4月～令和4年12月）消費生活相談内容と件数 . . . P4  
 相談内容  
 1位 商品一般  
 2位 フリーローン・サラ金  
 3位 基礎化粧品  
 4位 電気  
 5位 インターネット接続回線  
 各種相談を受けています  
 弁護士相談 第2・第4水曜日 13:00～15:00  
 司法書士 第1水曜日 13:30～15:30  
 建築士 第1木曜日 13:00～15:00  
 精神保健福祉士 第3火曜日 10:00～15:00  
 ご利用ください！いきいき出前講座  
 水戸市消費生活センター案内 地図

##### ②インターネット・ホームページによる情報提供

ホームページに・講座やイベントや行事のお知らせや報告、相談事例、緊急情報の提供に努めました。

内容:センター案内

お知らせ 行事カレンダー、イベント、コロナウイルス関連の緊急情報、相談事例SDGsなどをアップしました。

#### 4) 多重債務者のための心のケア事業

(1) 多重債務者は借金の重圧のため「こころ」を病み自殺を考えてしまう場合があります。消費生活センターの窓口ではこころの病を「きづき」専門機関の相談窓口「つなぐ」ゲートキーパーとして 心のケアに当り自殺防止の推進をしております。

## 5) 県などの消費生活相談事業や啓発事業への協力、イベントへ参加

### (1) 高齢者向け悪質商法・ニセ電話詐欺被害防止キャンペーンへの協力

日時:令和4年9月22日(木)  
 場所:フードスクエア水戸赤塚店、  
 参加者:100名

啓発チラシとグッズを配布

### (2) 若者向け悪質商法被害防止共同キャンペーンへの協力(コロナ禍のため期日延期となる)

日時:令和4年1月9日(日)  
 場所:アダストリアみとアリーナ  
 内容:新成人2,500名に対し成人式関連物とともに消費者啓発チラシの配布

## 6) 職員の研修、視察への参加

センター職員の相談についての知識向上のため、各種の研修会に参加しました。

### (1) 国民生活センター主催の研修(相談員研修 専門・事例講座、Dラーニング、オンデマンド)

月 日	テ ー マ	出席者
5月12日(木)～13日(金) 主催:国民生活センター	キャッシュレス決済と消費者トラブル ～多様な決済サービスが関係する相談に対応するために～	安 田
6月6日(月)～7月5日(火) オンデマンド 主催:国民生活センター	キャッシュレス決済と消費者トラブル ～多様な決済サービスが関係する相談に対応するために～	藤 田
6月13日(月)～15日(水) 主催:国民生活センター	消費者教育に携わる講師養成講座 ～幼児・小学生・中学生への講座実施に向けて～	安 田
6月16日(木)～17日(金) 主催:国民生活センター	パイオネットデータ活用セミナー	藤 咲
7月4日(月)～6日(水) 主催:国民生活センター	消費者教育に携わる講師養成講座 ～高校生を中心とした講座実施に向けて～	大 橋
7月4日(月)～8月2日(火) オンデマンド 主催:国民生活センター	インターネット取引に関する消費者トラブル ～デジタル・プラットフォーム企業が介在する消費者取引に関する法律知識を含めて～	木 村
9月20日(火)～21日(水) 主催:国民生活センター	最新の情報セキュリティの仕組みと消費者トラブルについて～SNSにおける広告の現状を踏まえ～	稲 葉
10月3日(月)～4日(火) 主催:国民生活センター	消費者教育に携わる講師養成講座 ～特別支援学校に通う知的障害(軽度)のある生徒を中心とした若年者及びその支援者への講座実施に向けて～	稲 葉
10月17日(月)～11月15日(火) オンデマンド 主催:国民生活センター	最新の情報セキュリティの仕組みと消費者トラブルについて～SNSにおける広告の現状を踏まえ～	大 橋
12月14日(水)～12月16日(金) 主催:国民生活センター	通信サービス・端末の契約に関するトラブル～業界の現状や動向を踏まえ～	大 橋
1月10日(火)～2月8日(水) オンデマンド 主催:国民生活センター	最新の情報セキュリティの仕組みと消費者トラブルについて～SNSにおける広告の現状を踏まえ～	緒 方

1月23日(月)～2月21日(火) オンデマンド 主催：国民生活センター	通信サービス・端末の契約に関するトラブル～業界の現状や動向を踏まえ～	緒方
1月26日(木)～27日(金) 主催：国民生活センター	対応困難な相談者への対応と相談員のメンタルヘルス	木村
2月13日(月)～3月14日(火) オンデマンド 主催：国民生活センター	製品安全に関する消費者トラブル～子供の事故・高齢者の家庭内、食品や自動車等、幅広い相談対応のために～	安田
2月27日(月)～3月28日(火) オンデマンド 主催：国民生活センター	土地住宅関連の消費者トラブル	稲葉

## (2) 茨城県消費生活センター主催の研修（相談員研修、スキルアップ研修）

月日	テーマ	出席者
6月10日(金) 13:15～15:15 (オンライン研修)	「改正民法（主に成年年齢引き下げ）について」	安田
6月13日(月) 13:15～15:15 (オンライン研修)	「相談に使える消費者関連法について」	大橋
9月7日(火) 10:00～12:00	「傾聴～よき聴き手となるために～」	大橋
9月7日(火) 13:00～15:00	第1回「レベルアップ研修（事例検討）」	大橋
11月25日(金) 13:15～15:15 (オンライン研修)	「賃貸借契約（原状回復）をめぐる消費者トラブルについて」	安田
11月29日(火) 13:15～15:15 (オンライン研修)	「自動車取引に関連する消費者相談対応について」	稲葉
2月2日(木) 13:15～15:15 (オンライン研修)	「ネット取引に関する相談対応に必要な法律知識について」	木村
2月6日(月) 13:15～15:15 (オンライン研修)	「多様化するキャリア決済の最前線情報について」	稲葉

## (3) その他の研修

日本消費者協会主催の研修にオンデマンドで参加

9月29日(木) 10:30～12:30 (オンライン研修)	「正しく怖がるインターネット」	安田
9月29日(木) 13:30～15:30 (オンライン研修)	「暗号資産・NFTの基礎知識とメタバースとの関連性」	大橋
9月30日(金) 10:30～12:30 (オンライン研修)	「最新の情報商材トラブル」	緒方
9月30日(金) 13:30～15:30 (オンライン研修)	「サブスクリプションに関連する消費者トラブル」	稲葉
2月9日(木) 10:30～12:30 (オンライン研修)	「最新のネットトラブルと相談対応」	緒方
2月9日(木) 13:30～15:30 (オンライン研修)	「特定商取引法の実務的解説」	稲葉
2月10日(金) 10:00～12:00 (オンライン研修)	「電気通信事業法と消費生活相談」	大橋

2月10日(金) 13:00~15:00 (オンライン研修)	「相談実務で求められる表示と広告の知識」	安 田
-----------------------------------	----------------------	-----

## 7) その他

### (1) 会議等への出席

- ①令和4年度市町村消費生活センター長会議  
新型コロナウイルス感染症拡大のため資料のみ送付
  
- ②令和4年度消費者問題対策協議会  
主催:茨城県消費生活センター  
日時:令和4年9月7日(水) 午後3時15分~4時30分  
場所:茨城県水戸合同庁舎 2階大会議室  
水戸市柵町1-3-1  
内容:令和3年度における相談受付状況等について  
県弁護士会の最近の相談等について  
市町村消費生活センター等の相談状況について  
その他  
出席者:大橋相談員

### (2) 業界団体の会合にオブザーバーとして出席

- ①日本生命相互会社 ニッセイ懇話会  
日時:令和5年1月23日  
場所:日本生命水戸支社 3階  
出席者:センター長
- ②明治安田生命(株)水戸支社 お客さま懇談会  
日時:令和5年2月8日  
場所:明治安田生命8階  
主席者:センター長

### (3) その他

- ①企業訪問への対応(令和4年4月~令和5年3月)  
事業内容の説明、挨拶のためセンターを訪問  
事業者来訪社数 51社  
来訪者数 60人  
対応者 センター長 事務長

2. 令和4年度決算書

【水戸市】

令和4年度 水戸市消費生活センター業務委託決算報告

収入の部

(単位:円)

科目	金額	備考
市委託料	20,703,100	水戸市より
計	20,703,100	

支出の部

科目	当初予算額 A	決算額 B	増減 B-A	備考
報酬	511,000	404,000	△ 107,000	専門相談員報酬
給料	12,480,480	12,480,480	0	センター長・事務長・相談員
給料(日当)	1,107,000	1,327,500	220,500	支援相談員
賞与	2,148,300	2,349,750	201,450	会計年度による
職員手当	753,648	753,648	0	センター長・事務長・相談員
支援相談員手当	61,500	75,500	14,000	支援相談員
社会保険料等	866,980	904,539	37,559	厚生年金保険、健康保険、子ども子育て 拠出金
報償費	250,000	149,083	△ 100,917	ミニ講座・消費者市民のつどい講師謝金、金融広 報事業
旅費	258,160	90,900	△ 167,260	センター長・事務長・相談員研修旅費
消耗品費	90,000	91,620	1,620	事務用品、新聞購読料 書籍・雑誌
印刷製本費	90,000	30,800	△ 59,200	センター広報紙「いきいき」、公開講座チラシ、 出前講座教材費
役務費	130,000	126,572	△ 3,428	電話・プロバイダ料、切手・郵送料 インターネットウィルス対策費
使用料及び賃借料	60,000	51,178	△ 8,822	コピー機使用料
予備費	13,932	5,520	△ 8,412	
NPO事務費	1,882,100	1,862,010	△ 20,090	消費税分
合計	20,703,100	20,703,100	0	

<p><b>募集</b> <b>高齢者の消費者トラブル対策&amp;片付け術</b></p> <p>高齢者を狙った消費者トラブルの対処法と、身の回りの整理整頓術を学びます。</p> <p>日/7月26日(火)、午後1時30分〜3時30分 場/寿市民センター 対/市内に居住する方 人/30名(定員になり次第締切り) 料/無料</p> <p>申・問/7月19日(火)までに、電話で、南部第二高齢者支援センター(☎241-4821)または地域支援センター(☎222-9110)へ</p>	
---	--

<p><b>募集</b> <b>自分だけの保冷剤を作ろう</b></p> <p>親子で環境問題を学びながら保冷剤を作ってみませんか。</p> <p>日/8月5日(金)、午前10時〜正午 場/市役所2階 対/小学生とその保護者 人/10組20名(定員になり次第締切り) 料/無料 持ち物/使用済み500ml炭酸飲料用ペットボトル</p> <p>申/7月1日(金)〜29日(金)に、電話またはファックスに、住所、</p>	<p>参加者全員の氏名、子どもの学年、電話番号を記入し、消費生活センター(☎226-4194、☎222-6826)へ</p> <p>問/同センターまたは市民生活課(☎232-9151)</p>
--	--

**募集**  
**みと消費者志向経営  
推進シンポジウム**

持続可能なまち・健全で豊かな消費生活を目指して、消費者志向経営をテーマに、講演会およびトークセッションを開催します。

日/10月1日(土)、午後1時～3時30分 場/市役所2階 人/50名(定員になり次第締切り)

料/無料 講師/古谷由紀子(サステナビリティー消費者会議代表)

申・問/9月26日(月)までに、電話またはファックスに、住所氏名、電話番号を記入し、消費生活センター(☎226-4194)宛(226-6020)へ

**高齢者の消費者トラブルに注意！**  
**「お試しが定期購入となっていた！」** 問合せ/市消費生活センター(☎226-4194)

市消費生活センターに寄せられた高齢者の消費者トラブルの事例を紹介します。  
消費者トラブルに遭ったり、不安を感じたりしたら、市消費生活センターにご相談ください。

**70代男性から寄せられた事例**

スマホで「電子タバコお試し500円」の広告を見て申込んだ。商品が届き、納品書を見ると、次回の発送日が記載されていた。お試し分しか購入していないつもりだったので、販売業者に確認すると、4回の定期購入と言われ、総額は3万円以上であった。解約したいが、販売業者がなかなか応じてくれない。

**対策：購入前の最終確認画面を確認して保存しましょう**

市消費生活センター長 田山知賀子

近年、市消費生活センターに、ネット通販などで、「お試し価格」や「通常価格の90%オフ」などの広告を見て商品を購入したところ、定期購入が条件だったという相談が数多く寄せられています。商品は化粧品やサプリメント、健康食品、電子タバコなどが多いです。通信販売にはクーリングオフ制度が適用されないため、事例のように解約を申出ても、販売業者に応じてもらえない事もあります。今年の6月1日に施行された改正特定商取引法では、定期購入に関して、販売業者は、販売サイトの最終確認画面で、顧客が注文を確定する前に、契約の申込内容について分量や購入回数、解約条件などを表示することが義務付けられました。トラブルに遭わないためには、契約時には必ず、最終確認画面を確認して保存しましょう。



納品書

次回の発送日は、●月●日(●)です。

## 若者の消費者トラブルに注意！ 「マッチングアプリに気を付けて！」

問合せ／市消費生活センター（☎226-4194）

成年年齢が18歳に引き下がり、4月で1年を迎えます。

全国の消費生活センターに寄せられた18・19歳の新成人からの相談のうち、特に多かったマッチングアプリの事例を紹介し、消費者トラブルにあって、不安を感じたりしたら、市消費生活センターにご相談ください。

### 20代女性から寄せられた事例

マッチングアプリで知り合った男性と、アプリ内でやりとりをしていた。ある日、その男性から「スマホを落としたので、別のアプリでやりとりをしたい」と頼まれ、応じた。

男性に紹介された別のアプリでは、「お試し期間を過ぎると、サービスを継続するためにはポイントの購入が必要になる」との通知があり、代金1,100円を指定口座に振り込んだ。

さらに、「3,300円を払って本会員登録すると、相手と連絡先が交換できる」と言われ、代金の支払いのほか、メールアドレス・電話番号などの登録、運転免許証のコピーを送付してしまい、心配になっている。

別のアプリ…  
身分証…



大丈夫かな

### 解説

友人や恋人をインターネットで気軽に探すことができる、出会い系サイトやマッチングアプリでは、相手の素性がわかりにくいことから、悪意のある相手方とマッチングしてしまうことがあります。

この事例は、マッチングアプリでやりとりしているうちに別のサイトに誘導して、登録料と個人情報を提供させるものです。そのほか、投資詐欺のため、海外サイトに誘導する手口などもあり、慎重に対処していかなければなりません。

### 被害にあわないために

- ・サービスを利用する前に、規約をよく読みましょう
- ・素性がわからない相手とつながるために、有料ポイントを購入しないようにしましょう
- ・個人情報を安易に提供しないようにしましょう
- ・うまい儲け話や投資には応じないようにしましょう

市消費生活センター長 田山知賀子

### 募集

## 消費生活講演会

人生100年、DX時代となり、高齢者の金融トラブルが増えています。被害にあわないための対処法を学び、幸せなオンラインライフを送りませんか。

日／3月29日（水）、午前10時30分～正午 場／市役所2階 人  
／30名（定員になり次第締切り）  
料／無料 テーマ／高齢者の金融  
トラブルと対処法 講師／阿  
久津正晴（茨城県弁護士会所属）  
申・問／3月27日（月）までに、  
電話で、市消費生活センター（☎  
226・4194）へ

### 3 參考資料

## 1) 広報みと・消費生活センター啓発ページ テーマ

「はい 水戸市消費生活センターです！！」平成13年5月15日号から

回数	掲載期日	テーマ
1	13・5・15	かしこく生きよう新世紀
2	13・7・15	活用しよう！！消費者契約法
3	13・9・15	洗濯機が暴れだす！？
4	13・11・15	ペイオフ解禁ってなあに？
5	14・1・15	ご存知？郵便物の受取拒否
6	14・3・15	少額訴訟手続Q&A
7	14・5・15	昨年の相談事例から（若者編）
8	14・7・15	知っていますか 省エネラベリング制度
9	14・9・15	高齢者が被害に遭いやすい事例
10	14・11・15	内職商法の甘いワナ
11	15・1・15	消費生活と「契約」
12	15・3・15	賃貸住宅の原状回復義務とは？
13	15・7・15	トラブル急増！！「ヤミ金融」
14	15・9・15	明るい老後に「成年後見制度」
15	15・11・15	有料サイトの請求トラブル
16	16・1・15	『こんなはずじゃ…』と思ったら
17	16・3・15	「総額表示方式」スタート
18	16・5・15	「当選しました！」の甘～いワナ
19	16・7・15	架空請求にご注意！！
20	16・9・15	携帯電話に有料サイトの料金請求
21	16・11・15	違法なヤミ金融業者にご注意！
22	17・1・15	マルチ商法でのトラブルが増えています
23	17・3・15	借金 保証人と連帯保証人のなし
24	17・5・15	個人情報を守るために
25	17・8・15	悪質な訪問販売『点検商法』にご注意！
26	17・11・15	悪質な『電話機リース契約』にご注意を！
27	18・2・15	20歳になったら大人の自覚を持って契約を！
28	18・4・15	「事業者と消費者」お互い納得いく契約を
29	18・7・15	最近の相談事例あれこれ
30	18・10・15	多重債務に陥らないために
31	19・1・15	格安ミシンをかうつもりが…
32	19・4・15	賃貸住宅での退去時のトラブル

33	19・7・15	小型ガス瞬間湯沸かし器での事故
34	19・10・15	消費生活相談の状況
35	20・1・15	家族でお金の大切さを話そう
36	20・4・15	皆さんが、安心して消費生活を送れるように
37	20・8・15	困った！相談！楽になる！脱多重債務者応援事業
38	20・12・15	増加する消費者問題 困っていることはありませんか

## 2) 移動教室の状況

	石川消費生活クラブ	河和田消費生活クラブ	五軒消費生活グループ	つねずみ消費者友の会	常澄生活学校
平成 元 年度	9月20日 常陸太田ヨネビ醤油 里美村高齢者生産活動センター	11月30日 山方町高村こんにやく 里美村高齢者生産活動センター	9月18日 岡田記念館 栃木県塚田記念館 (青山・村上)		
平成 2 年度	3年 3月 8年 高萩大心燻 平湯港 手造りハム工場 (青山・杉山)	11月27日 野田市キッコーマン 雪印野田工場 (青山・大島)	9月20日 川越荷造り資料館 喜多院わかし館 (金沢)		
平成 3 年度	11月25日 雪印野田工場 (青山)	6月17日 日産自動車栃木 岡田記念館 (青山・大島)	5月 2日 印旛郡全国農協直販総合基幹工場 成田貨物ターミナル (青山・杉山)		
平成 4 年度	7月23日 つくばハム工場 玉造水の科学館 (金沢)	7月22日 守谷アサヒビール工場 玉造水の科学館 (倉田)	5月18日 大洋フーズ宇都宮工場 那須オルゴール美術館 (倉田・杉山)	10月29日 水戸市施設 (金沢)	7月30日 雪印野田工場 守谷アサヒビール工場 (倉田・大島)
平成 5 年度	10月 1日 守谷アサヒビール工場 つくば地質標本館 (金沢)	10月15日 関東リサイクルセンター 石下町地域交流センター (倉田・杉山)	9月24日 江戸東京博物館 守谷アサヒビール工場 (金沢)	6月21日 大洗工芸センター 潮来長勝寺 (倉田)	5月17日 大洋フーズ宇都宮工場 益子焼共販センター (倉田)
平成 6 年度	7月 8日 里美村高齢者生産活動センター 竜神大吊橋 (杉山)	7月 6日 キュービー五霞工場 古河歴史博物館 (栗田)	10月 7日 つくばエキスポセンター キュービー五霞工場 (倉田)	5月17日 奥久慈クレストン工場 水府村生産直売所・竜神大吊橋 (倉田)	5月17日 奥久慈クレストン工場 こんにやく関所 竜神大吊橋 (栗田)
平成 7 年度	6月27日 奥久慈茶の里公園 奥久慈クレストン工場 (倉田)	7月 5日 岩井自然博物館 石下町山中酒造店 (倉田) 51名	11月10日 岩井自然博物館 野田市キッコーマン (栗田) 51名	つくば 自家用車	6月13日 岩井自然博物館 水海道一言神社 石下町豊田城地域交流センター (倉田) 22名
平成 8 年度	11月26日 石岡ソントンジャム 県プラウパーク (栗田) 30名	7月30日 県栽培漁業センター 旭電化鹿島工場 (澤田) 43名	2月19日 県栽培漁業センター 旭電化工場 鹿島スジアム (栗田) 46名	6月18日 江戸東京博物館 浅草寺 (鈴木) 33名	5月29日 県栽培漁業センター はまなす公園 (栗田) 28名
平成 9 年度	7月 1日 潮来町あやめ園 鹿島神社 登坂漬物園 立原佃煮店 (小坪) 51名	11月12日 天心記念五浦美術館 たつご味噌 (澤田) 31名	10月28日 江東区ガスの科学館 夢の島熱帯博物館 (小坪) 47名	6月25日 花園神社 童話の森 ガラス工房リカ たつご味噌 (鈴木) 31名	5月19日 筑波山神社 宇宙センター 花木園芸センター (鈴木) 27名
平成 10 年度	11年 2月 1日 茨城新聞社プレスセンター 園芸リサイクルセンター (住谷) 53名	11年 2月12日 茨城新聞社プレスセンター 幕末と明治の博物館 (倉田) 37名	11年 3月 5日 桐生織物観光センター 富広美術館 足尾銅山 (倉田) 37名	11年 3月25日 花王栃木工場 和紙会館 (倉田) 38名	5月10日 天心記念五浦美術館 たつご味噌 (住谷) 34名
平成 11 年度	10月 1日 足尾銅山 木彫りの里工芸センター (住谷)	7月 6日 足尾銅山 (住谷)	10月20日 岩下食品山車館 栃木県塚田記念館 (住谷)	5月26日 天心記念五浦美術館 むく森の湯 (住谷)	5月21日 足尾銅山 (住谷)
平成 12 年度	7月 5日 東洋羽毛白河工場 (村上) 47名	5月10日 東洋羽毛白河工場 (小鷹) 42名	8月 2日 ワーステーション江戸 筑波宇宙センター (熊田) 35名	5月31日 東洋羽毛白河工場 (小鷹) 43名	5月23日 タカノフーズ イトウ製菓 (小鷹) 39名
平成 13 年度	7月 5日 明治乳業みるく館 キャッツアグリシステムズ (小鷹) 44名	6月20日 明治乳業みるく館 ワーステーション江戸 (長谷川) 41名	10月10日 東洋羽毛白河工場 (長谷川) 40名	14年 3月 5日 県工業技術センター 空閑陶芸美術館 (長谷川) 30名	6月 6日 東洋羽毛白河工場 (小鷹) 29名
平成 14 年度	7月 9日 美野里ふるさと食品公社 昭和産業工場 県栽培漁業センター 鹿島サッカールーム (小鷹) 45名	6月26日 昭和産業鹿島工場 佐原水生植物園 (小鷹) 39名	10月29日 東関東リサイクルパーク 牛久シャトー カガミクリスタル (小鷹) 45名	15年 1月31日 県漁業栽培センター 昭和産業鹿島工場 鹿島神宮 (小鷹) 40名	5月22日 ゼロ・ワンの郷 美野里ふるさと食品公社 (小鷹) 33名

平成15年度	6月20日 ホテルニューオータニ コンポストプラント施設 (長谷川) 36名	6月18日 ホテルニューオータニ コンポストプラント施設 (小鷹) 43名	7月1日 ホテルニューオータニ コンポストプラント施設 (長谷川) 46名	9月18日 佐野アウトレット 森永製菓小山工場 (小鷹) 37名	6月11日 キュービー五霞工場 トモエ乳業 (小鷹) 23名
平成16年度	6月18日 巢鴨とげぬき地蔵 国立印刷局滝野川工場 (長谷川) 43名	6月16日 筑波実験植物園 筑波宇宙センター (小鷹) 35名	7月9日 タカノフーズ 茨自販りサイクルセンター (小鷹) 40名	7月15日 巢鴨とげぬき地蔵 国立印刷局滝野川工場 (長谷川) 45名	7月1日 奥久慈ゆばの里 くめ・クリティ・プロダクツ (小鷹) 32名
平成17年度	6月10日 NHKスタジオパーク 浅草寺 (長谷川) 41名	6月15日 奥久慈ゆばの里 常陸太田市清掃センター (小鷹) 40名	10月5日 椿山荘 造幣局東京支局 (長谷川) 46名	7月22日 ホテルニューオータニ コンポストプラント施設 (長谷川) 39名	5月20日 筑波実験植物園 筑波宇宙センター (長谷川) 30名
平成18年度	5月29日 カルピス宇都宮工場 ロマンチック村 (鳩) 44名	6月7日 NHKスタジオパーク 浅草寺 (長谷川) 40名	11月13日 国立印刷局滝野川工場 巢鴨とげぬき地蔵 (長谷川) 38名	9月28日 東京消防庁本所防災館 柴又帝釈天 (長谷川) 32名	5月30日 巢鴨とげぬき地蔵 国立印刷局滝野川工場 (長谷川) 29名
平成19年度			10月12日 江戸東京博物館 浅草寺 (鳩) 35名	5月24日 足利学校 あしかがフラワーパーク (長谷川) 35名	5月22日 ウオッセ21 ヤマサ醤油 (長谷川) 26名
平成20年度			7月23日 東洋羽毛 相模原工場 相田みつを美術館 (小鷹) 29名 10月21日 袋田の滝、ゆばの里、奥久慈茶の里公園 (小鷹) 44名	11月27日 カガミクリスタル 牛久シャトー (小鷹) 32名	5月22日 タカノフーズ イトウ製菓 (小鷹) 22名
平成21年度			10月14日 花王栃木工場 ろまんちっく村 (長島) 40名	7月16日 明治乳業みるく館 アサヒビール茨城工場 (山内) 38名	

	水戸暮らしの会	水戸生活学校	水戸 セイフティネット	渡里消費生活 クラブ	内原町暮らしの会
平成元年度	7月10日 日本銀行 貨幣博物館 (貯蓄普及)	11月22日 三田村 群馬県ナチュラ工場 (金沢)		6月5日 クレンソ 藤田園 清水園長福寺 (青山・村上)	
平成2年度	7月11日 都消費生活センター試験研究所 東京証券取引所 (青山・杉山)	5月15日 牛久愛知総合病院 牛久明恒パール (金沢)		5月25日 日産自動車栃木 岡田記念館 塚田記念館 (青山・杉山)	
平成3年度	6月21日 資源リサイクルセンター 松戸市役所 (金沢)	4年3月5日 野田市キッコーマン 守谷アサヒビール工場 (金沢)		4年3月9日 雪印野田工場 守谷アサヒビール工場 (青山・杉山)	
平成4年度	9月9日 大洋フーズ 宇都宮工場 栃木県立美術館	9月8日 江東区ガスの科学館 夢の島熱帯博物館 (金沢)		12月7日 北茨城市ミツウロコ工場 大津港	
平成5年度	11月1日 大黒屋水産食品 県水産試験所 (倉田)	6年3月22日 五霞村キュービーマックス 総和町山崎ナビスコ (杉山)		7月28日 関東リサイクルセンター 石下町地域交流センター (金沢)	
平成6年度	10月6日 野田市キッコーマン 大伍久ヤ 梨狩り (杉山)	10月11日 利根ココロラボトラーズ 老人福祉センター滝の園 特老峰林荘 (倉田)		7月25日 サントリーウキスキー 梓の森プラント 栃木市蔵の街 (栗田)	
平成7年度	10月6日 奥久慈ゆばの里 茶の里公園 館山ふるさとランド (杉山) 28名	10月26日 江戸東京博物館 石岡ソントンジャム (倉田) 45名		6月21日 石岡ソントンジャム つくばエキスポセンター (栗田) 32名	
平成8年度	5月17日 県栽培漁業センター 旭電化鹿島工場 (鈴木) 24名	10月29日 古河市福祉の森会館 境町サンバーク茨城工場 (鈴木) 46名		6月5日 県栽培漁業センター 昭和産業鹿島工場 (栗田) 39名	
平成9年度	6月20日 筑波宇宙センター 出羽屋佃煮工場 花木園芸センター (澤田) 26名	7月22日 美浦マッシュルームハウス ピリ天神 県栽培漁業センター (杉山) 49名		10月7日 童話の森ふれあいパーク ガラス工房リカ たつご味噌 (小塚) 35名	
平成10年度	8月3日 千葉県西部防災センター 筑波農業研究団地内農業生物 資源研究所 (倉田) 28名	10月6日 筑波農業研究団地内農業生物資源研究所 マカベシルバートピア併設住宅介護 支援センター (倉田) 43名		6月8日 野田市キッコーマン 県フラワーパーク (倉田) 38名	
平成11年度	9月1日 取手市キャツアグリシステムズ キリンビール取手工場 (住谷)	6月22日 千代川村老人介護施設「しろがね」 つくばリサーチギャラリー農業 研究センター (住谷)		6月4日 足尾銅山 (住谷)	
平成12年度	6月6日 茨自販りサイクルセンター 航空自衛隊百里基地 タカノフーズ (小鷹) 47名	9月8日 東洋羽毛白河工場 (小鷹) 30名		5月17日 東洋羽毛白河工場 (熊田) 43名	

平成 13 年度	5月16日 成田税関支署 成田貨物支店 (長谷川) 36名	10月16日 ゼロ・ワンの郷 美野里ふるさと食品公社 (小鷹) 35名	14年 1月11日 昭和産業鹿島工場 県漁業栽培センター (小鷹) 28名		
平成 14 年度	5月17日 北茨城市肥育生産農家 マウントあかね (小鷹) 37名	10月22日 東関東リサイクルパーク 牛久シャトー カガミクリスタル (長谷川) 39名	7月25日 日本銀行本店 貨幣博物館 NHK放送センター (長谷川) 43名		
平成 15 年度	5月16日 キュービー五霞工場 ツムラ茨城工場 (長谷川) 32名	7月29日 ホテルニューオータニ コンポストプラント施設 (小鷹) 40名	7月17日 造幣局東京支局 サンシャインシティ (長谷川) 38名		
平成 16 年度	6月29日 日本新聞博物館 (小鷹) 32名	10月26日 日本新聞博物館 (小鷹) 40名	7月8日 巣鴨とげぬき地蔵 国立印刷局滝野川工場 (小鷹) 45名		
平成 17 年度	6月17日 埼玉県志木市 穂坂元市長 (長谷川) 26名	6月28日 奥久慈ゆばの里 くめ・クリティ・ブ・カク (小鷹) 41名	7月12日 東京消防庁本所防災館 柴又帝釈天 (小鷹) 45名	10月6日 サンシャイン60 東京消防庁池袋防災館 (小鷹) 32名	
平成 18 年度	6月9日 「食と農」博物館 (鳩) 32名	11月27日 東京消防庁本所防災館 浅草寺 (鳩) 32名	7月21日 国会議事堂 (鳩) 44名	10月2日 桐生織物観光センター 足利学校 (長谷川) 23名	
平成 19 年度	6月14日 TEPCO地球館 (長谷川) 23名	6月26日 国立印刷局滝野川工場 巣鴨地蔵 (鳩) 36名	7月20日 江戸東京博物館 浅草寺 (長谷川) 43名	11月22日 平和物産堆肥化施設 (長谷川) 22名	
平成 20 年度	6月6日 動物衛生研究所 食品総合研究所 (小鷹) 24名	6月24日 花王栃木工場 オアシス清原工場 (柏) 37名	7月9日 筑波宇宙センター 地図と測量の科学館 サイエンス・スクエアつくば (柏) 38名	9月11日 筑波宇宙センター 食品総合研究所 (上原) 21名	
平成 21 年度	5月29日 ユール矢祭 (柏) 40名	6月9日 鹿島神宮 前川あやめ園 登坂漬物店 (柏) 40名	7月14日 明治乳業守谷工場 アサヒビール茨城工場 (長島) 37名	11月12日 宮染(中川染物工場) 大谷観音 (柏) 23名	
	五軒消費生活 グループ	つねずみ消費者 友の会	水戸暮らしの会	水戸 セイフティーネット	内原町くらしの会
平成 22 年度	10月13日 石岡茨城乳業 小美玉・タカノフーズ 納豆博物館・茨城空港 (長島) 29名	7月15日 茨城空港 キュービー五霞工場 (柏) 39名	6月16日 筑波宇宙センター サイエンス・スクエア (柏) 23名	7月21日 茨城空港・花王鹿島工場 (長島) 31名	10月14日 (株)バン・アキモト ホウライの那須千本松牧場 (長島) 27名
平成 23 年度	10月12日 今市丸彦製菓 日光二荒山神社中宮祠 (柳橋) 40名	10月20日 (株)バン・アキモト 創造の森農園レストラン (柳橋) 43名	6月10日 つくばみずほの村市場 食と農の科学館 (和泉) 21名	11月18日 予科練平和記念館 阿見アウトレット (小鷹) 35名	10月13日 向島「梅鉢屋」 浅草寺 (柳橋) 22名
平成 24 年度	11月12日 特別養護老人ホーム久慈川荘 姫ヶ滝りんご園 (柳橋) 33名	10月4日 向島「梅鉢屋」 東京スカイツリー・そらまち (小鷹) 31名	6月1日 カガミクリスタル 国土理院 筑波ハム (柳橋) 24名	7月18日 とちぎ蔵の街 日産栃木工場 (小鷹) 44名	10月11日 エフビコ関東リサイクル工場 坂野家住宅 (柳橋) 30名
平成 25 年度	6月10日 六角堂 野口雨情生家・資料館 (柳橋) 41名	9月26日 ガトーフェスタ原田 (小鷹) 42名	11月18日 カルビー清原工場 花王栃木工場 (小鷹) 20名	7月19日 霞ヶ浦環境科学センター ココ・コーラ茨城工場 (小鷹) 30名	10月10日 六角堂 鶴の岬 (柳橋) 36名
平成 26 年度	7月2日 明治みるく館 筑波ハム (橋崎) 42名	10月16日 築地市場 国会議事堂 (柳橋) 43名	6月13日 筑波海軍航空隊記念館 茨城県陶芸美術館 不二製油関東工場 (柳橋) 20名	7月15日 宇都宮ろまんちっく村 栃木県防災館 (橋崎) 35名	10月9日 日本薬品工業㈱ きらいち・板谷波山記念館 (橋崎) 31名
平成 27 年度	7月3日 坂野家住宅 キュービー(株)五霞工場 (沼田) 36名	10月15日 とちぎ蔵の街 栃木防災館 (沼田) 43名	6月19日 筑波実験植物園 JAXA宇宙センター (沼田) 16名	6月26日 米屋羊羹工場 (沼田) 32名	10月8日 雪印メグミルク阿見工場 予科練平和祈念館 (沼田) 25名
平成 28 年度	6月27日 ウインド・パワーいばらき (森田) 42名	10月21日 柴沼醤油 (鬼沢) 37名	6月17日 産業総合研究所 予科練平和祈念館 (森田) 15名	6月23日 国宝白水阿弥陀仏 塩屋塔灯台 (鬼沢) 39名	9月8日 ツムラ漢方記念館 (山内) 29名
平成 29 年度	6月30日 トモエ乳業 (宮窪) 30名	11月2日 カバヤ食品 (宮窪) 42名		6月23日 キュービー五霞工場 関宿城博物館 (宮窪) 33名	10月12日 柳田國男記念公苑 カガミクリスタル (鬼沢) 20名
平成 30 年度	6月20日 郵政博物館 東京スカイツリー (吉田) 26名	10月18日 小江戸 川越・蔵造り町並み あぐれっしゅ川越 (宮窪) 35名	7月13日 日光東照宮 (宮窪) 24名	6月22日 川越大師喜多院・まつり会館 小江戸 川越・蔵造り町並み (宮窪) 32名	6月14日 日鉦記念館 御岩神社 (宮窪) 27名

	五軒消費生活 グループ	つねずみ消費者 友の会	水戸暮らしの会	消費者サポーター	内原町くらしの会
令和 元 年度	6月19日 水郷佐原あやめパーク 伊能忠敬記念館 (蛭田) 32名	10月3日 与田浦コスモス, 香取神宮 伊能忠敬記念館 (蛭田) 37名	6月21日 上花輪歴史観 キッコウマンものしり館 (蛭田) 19名		10月8日 朝日里山学校, 県フラワーパ ーク(八郷) (蛭田) 23名
令和 2 年度	中止	11月18日 水戸市清掃工場えこみっと 弘道館・大手門 (蛭田) 19名	中止	中止	中止
令和 3 年度	10月8日 水戸市清掃工場えこみっと (深谷) 21名	10月11日 道の駅 かさま (矢部) 18名	10月21日 水戸市植物公園 (深谷) 10名	7月13日 水戸市清掃工場えこみっと (深谷) 20名	11月16日 水戸市清掃工場えこみっと (矢部) 12名
令和 4 年度	5月19日 茨城県フラワーパーク ポケットファームどきどき (塚本) 22名	10月6日 吉田正音楽記念館音楽記念 館・かみね動物園・日立シ ックセンター (塚本) 22名	9月9日 水戸八景巡り (塚本) 15名	6月17日 雨引観音・しもだて美術館 (深谷) 15名	10月11日 ひたちオリジンパーク・西山 の里桃源, 木内酒造 (深谷) 22名

### 3) 国民生活白書等テーマの変遷

年度	国民生活白書・消費者白書の テーマ・特集	消費生活展・省資源フェア テーマ	消費者月間記念講演会 テーマ・講師
昭和 45年	豊かな人間環境の創造		
46年	豊かな社会への構図		
47年	日本人とその社会		
48年	日本人の暮らしとその質		
49年	不安の時代の克服のために		
50年	変わる生活, 変わる世代	くらしの24時間	(財) 日本消費者協会普及室長 金森房子
51年	暮らしのなかの新しい底流	あすの暮らしを考える	
52年	暮らしの見直し, 新しい豊かさを求めて	暮らしを見直す	
53年	新しい暮らしと地域の中の連帯	みんなで考えよう子供のくらし	「これからの消費者のあり方」
54年	生活基盤の充実と機会の拡大	もう一度考えよう身近な暮らし	「これからのくらしと消費者」 生活評論家 勝部 三枝子
55年	変わる社会と暮らしの対応	身近なくらし大切に	「商品購買動向と消費者」カミスタ総務部長 「これからのくらしと経済」茨大教授 北岡甲子郎
56年	生活の質の充実とその課題	見直そう身近なくらい	佐藤 恵子
57年	安定成長下の家計と 変貌する地域の生活	明日をつくる豊かなくらし	「食生活を見直そう」 前国立栄養研究所応用食品部長 岩尾 裕之
58年	ゆとりある家計と 新しい家族像を求めて		「うまい話にご用心」 NHKディレクター 宮崎 経生
59年	人生80年のゆとりと安定のために	85 くらしは知恵を工夫で	「これからの社会と消費者」 NHKアナウンサー 笠井 三根夫
60年	戦後40年: 熟成の時代に向けて	暮らしに生かそう知恵と工夫	「放送あれこれ」 NHK水戸放送局長 河原 孝美
61年	世界に開かれた豊かな生活を求めて	視野を広げ自立する消費者に	茨城新聞社編集局長 鈴木 邦夫
62年	円高の活用と豊かな資産の創造	21世紀を生きる 本当に豊かですか? あなたの食卓	「くらしと経済」 (財) 常陽産業開発センター専務理事 宗田 義弘
63年	多様化する生活と国民意識		「女性は今」 常盤学園短期大学教授 佐藤 啓子
年度	国民生活白書のテーマ	消費生活展・省資源フェア テーマ	消費者月間記念講演会 テーマ・講師
平成 元年	人生70万時間、豊かさの創造	90 ザ・生活情報 一発見! いっぱいー	「女性は今」 生命保険文化センター研究員 長谷川 有紀子
2年	人にやさしい豊かな社会	くらしのキーワードー地球・人・生活ー 省資源フェア リサイクルマーケット	「生活者宣言」思いつくまま・気の向くまま 茨城放送アナウンサー 小川 啓子
3年	東京と地方 ゆたかさへの多様な選択		「家族はどこへ行く・・・」 茨城大学助教授 酒井 はるみ

4年	少子社会の到来 その影響と対応	省資源フェア すてないで！私はまだまだお役に立ちます。	「かしこい消費者やってますか」 シオン短期大学教授 川上 美智子
5年	豊かな交流人 一人とのふれあいの再発見	今すぐみなおそうー自分のくらしー	(財)NHKサービスセンター 理事 石澤 清史
6年	実りある長寿社会に向けて	省資源フェアもつたいない市 ーリサイクル、できることから始めようー	茨城女子短期大学 教授 松永 暁子
7年	戦後50年の自分史 多様で豊かな生き方を求めて	第14回水戸市みんなの消費生活展 とりもどそう！本当のくらしー安全で豊かな生活をー	茨城大学教授 飯塚 和之
8年	安全で安心な生活の再設計	省資源フェアもつたいない市 ーもう一回使ってくださいー	「生かそう情報くらしの中で」 国民生活センター 小池 信子
9年	働く女性 新しい社会システムを求めて	第15回水戸市みんなの消費生活展 21世紀に向けてー育てようたしかな目ー	「規制緩和と自己破産」 茨城女子短期大学 川俣 英一
10年	「中年」ーその不安と希望	省資源フェアもつたいない市 ーもう一度使ってみませんかー	「ごみとダイオキシン」 桜美林大学名誉教授 大喜田 敏一
11年	選職社会の実現	第16回水戸市みんなの消費生活展 市制110周年記念 たしかな情報かしこい選択	「多発する消費者被害」 弁護士 安彦 和子
12年	ボランティアが求める好縁	省資源フェア みと	「暮らしと経済ー変わる経済、変えるくらし」 常陽地域研究センター研究部長 松本 治郎
13年	家族の暮らしと構造改革	第17回水戸市みんなの消費生活展 21世紀の食生活を考えるー輸入農作物の現状を探るー	「弁護士からみた悪質商法」 弁護士 安彦 和子
14年			「高齢者社会を安全に過ごすための相続遺言の仕方」 弁護士 安彦 和子
15年	デフレと生活 ー若年フリーターの現在	第18回水戸市みんなの消費生活展 見直そう わたしたちの衣食住（くらし）	「ごみと経済と環境」 早稲田大学教授 中村 慎一郎
16年	人のつながりが変える暮らしと地域 ー新しい「公共」への道		「しっかり選ぼう 消費者の知恵で」 流通経済大学法学部教授 山口 康夫
17年	子育て世代の意識と生活	第19回水戸市みんなの消費生活展 来て 見て 触れて くらしの豆知識	「活かそう権利 めざそう自立」 茨城大学 長谷川 幸介
18年	多様な可能性に挑める社会に向けて		「知恵と勇気で消費者被害を防ごう」 弁護士 安彦 和子
19年	つながりが築く豊かな国民生活	第20回水戸市みんなの消費生活展 地球のエコロジー	「みんなで築こう身近な安全・安心」 国土館大学法学部教授 山口 康夫
20年	消費者市民社会への展望 ーゆとりと成熟した社会構築に向けてー	環境フェスタ2008 水と緑をはぐくみ 豊かな環境を未来へ引き継ぐまち水戸	「本当の食べ物を食べるために」 次世代を守る会代表 筧 次郎
21年		環境フェスタ2009 水と緑をはぐくみ 豊かな環境を未来へ引き継ぐまち水戸	「最新の消費者事情」 弁護士 安彦和子
22年			成年後見制度の活用について 権利擁護センター足立専門相談員 児玉 良子 国土館大学法学部教授 山口 康夫
23年			東日本大震災の影響により中止
24年		魅力ある水戸を 次世代の子どもたちにつなげよう！	「安心・安全いま新たなステージへ」 国土館大学法学部教授 山口 康夫
25年	※平成25年から「消費者白書」 高齢者の消費者トラブル		「見守りネットワークで防ごう！消費者トラブル」 茨城大学准教授 長谷川 幸介
26年	食をめぐる消費者問題 情報通信の発達と消費者問題	私たちの「いま」が笑顔あふれる未来をつくる	
27年	グローバル化の進展と消費者問題 消費者を取り巻く社会経済情勢と消費者行動・意識		「みんなでつくろう！消費者が主役の社会!!」 消費者庁長官 坂東 久美子
28年	地方消費者行政の充実・強化に向けて		「みんなの強みを活かせ ～安全・安心な社会 に一億総活躍～」 国土館大学法学部教授 山口 康夫
29年	若者の消費		「行動しよう 消費者の未来へ」 国民生活センター理事長 松本 恒雄
30年	ともに築こう 豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない～	環境フェアのテーマ 千波湖のめぐみ	「エシカル消費のすすめ」 エシカル協会代表理事 末吉 里花
元年	ともに築こう 豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない2019～	環境フェアのテーマ くらしからはじめるエコシティみと	「エシカル消費を考える2019」 弁護士 島田 広 他
2年	「豊かな未来へ 『もつたいない』から 始めよう！～」	環境フェアのテーマ 中止	「豊かな未来へ 『もつたいない』からはじめ よう！」パネル展
3年	「“消費”で築く新しい日常」	環境フェアのテーマ 中止	今日からはじめるエシカル消費 ～消費の力で 未来を変えよう～  (公財)消費者教育支援センター 専務理事 首席主席研究員 柿野成美氏

4年	考えよう！大人になるとできること，気を付けること ～18歳からオトナに～	環境フェアのテーマ きて，みて，考えよう 未来の環境	「成年年齢下げと若者の消費者トラブルについて」 茨城県弁護士会副会長 消費者問題対策委員会 清水 繁
----	--------------------------------------	-------------------------------	--

#### 4) 消費生活展団体テーマの変遷

	石川消費生活クラブ	河和田消費生活クラブ	五軒消費生活グループ	つねずみ消費者友の会	常澄生活学校	水戸暮らしの会
昭和61年度	食生活を見直そう	納豆の作り方 野菜の産直	水と人の結びつき			紙おむつの便利さに流されていませんかもう一度見直してみましよう
昭和63年度	みんな野菜と仲良くね	添加物を使わない 伝統食 漬物	だいじょうぶ？ 輸入食品			ためてみよう 身近な食品
平成元年度	水に流せない 水の話	ヘルシイ 手作りこんにやく	いま，増えています 骨粗しょう症			環境汚染の一因 フロンガス
平成3年度	ふれあい電話 対話でつながる 明るい老後	田舎みそ 麴作りから	くらしのクイズ BOX			あなたのごみは いくらご存知？ 毎日の買い物は ごみとの戦い
平成5年度	不足していませんか？カルシウム	健康一番！ 食卓にお豆腐を	リサイクルはまず 再生品の購入から	手作り味噌で 楽しい食事	するまえに もう一度	前処理で減らせる 食品添加物
平成7年度	ボイ捨てから生かす リサイクルへ	家庭でできるヘルシ ーこんにやく， おいしく食べて ダイエット	災害時，できていま すか 防犯対策， 自分の命は自分で守 ろう	ご存知ですか， ボカシ 生ごみの リサイクル	ひらめくアイデア 生かそう資源	考えてみよう 強化微量栄養食品
平成9年度	うまい話に 気をつけよう	畑からカルシウム ー上手に乾燥・ おいしく調理ー	美しく地球環境を 守るために ーみんなでごえー人 ひとり始めようー	ちよつと 手をかけてみて ー生ごみの リサイクルー	拭きとって， きれいな川は あなたから	ご存知ですか ー糖分にもいろい ろあることをー
平成11年度	うまい話に 気をつけよう！！ パートII	身近な山野より 健康酒	子供（幼児期）の ための食事	自然に返して 活かそうよ ー生ごみの リサイクルー	自分の体は 自分で守ろう 1食事2運動3予防	あなたは栄養食品に 頼り過ぎていません か
平成13年度	有機野菜栽培 食品の表示について	増えてきた輸入 農産物の現状を 探る	遺伝子組み換え 食品を食べても 大丈夫ですか？	増えてきた輸入 農産物の現状を 探る	遺伝子組み換え 食品を食べても 大丈夫ですか？	生鮮食品の 原産地表示について
平成15年度	有機食品の 表示について	ヘルシーコンニャク の作り方 紫錦梅の作り方	創立20周年を迎え た「みと・リサイク ルコーナー・ごけん」	海藻でリフレッシュ 見直そう身近な食材		何だろう！アミノ酸飲料？ ご存知？即席みそ汁の いろいろ 調べてみよう？塩分と糖分
平成17年度	見直そう！ スローフード	地産地消のススメ こんにやくを つくってみよう！	リサイクルバザー おしゃれに リフレッシュ	ヨーグルト， 比べてみれば…	リサイクル工作 古時計が素敵な インテリアに	「黒酢」について
平成19年度				見直そう！ 米の研ぎ汁	リサイクル工作 チラシでバスケット を作る	バイオ燃料を考える

平成 20 年度				生ごみ堆肥化の すすめ	リサイクル再利用	バイオエタノール 燃料を考える
平成 21 年度				生ごみは資源です マスクの研究		意外と知らない塩に ついて
平成 24 年度				生ごみの堆肥化 EMボカシ作り講習 無料配布		デフレというけれど 物価は実際は値上が りしているヨ

	水戸生活学校	水戸セイフティー ネット	渡里消費生活 クラブ	内原町くらしの会	水戸市食生活 改善推進員	水戸市農村生活推進グ ループ連絡協議会
昭和 61 年度	活力ある高齢化 社会をめざして (かしく、楽しく、 すこやかに)		リフォーム、アイデ ィアを生かして、 たのしい主婦の知 恵		貧血は栄養の バランスから	
昭和 63 年度	まず健康やかに 長寿社会を生きる		みそ… ー おみそいろいろ		子供の食事 ー 成人病予備軍は 大人の責任ー	
平成 元 年度	共に助け合い 住宅福祉をめざして		リフレッシュ！ リフォーム		一杯の味噌汁から	
平成 3 年度	在宅福祉の充実を 求めて		リフォームもう一度 考えてみよう 新しい明日を 創るために		食 危険いっぱい の子供たち	
平成 5 年度	私たち一人ひとりに できることは		見直しませんか ヘルシー&ダイエッ トのイロシ料理		レッド・イエロー・ グリーンを食卓に	
平成 7 年度	共に生き、共に考える 高齢化社会、住宅福祉 サービスいろいろ		塩分控えた保存食あ れこれ		健康づくりの3本柱 栄養・運動・休養	
平成 9 年度	健康長寿の鍵を握る ー 明るい明日の ために ー		環境を保つために まずは身近な所から		家庭でふせごう 食中毒	食卓と地元産 つなごう安心の輪
平成 11 年度	すてない心で 楽しくリサイクル		減塩漬物と保存食あ れこれ		おもしろBOX	考えあおう地域内 自給自足健康生活
平成 13 年度	輸入農産物の 安全性と品質に ついて	くらしを見直そう			おもしろBOX	いきいき学び 豊かな未来へ ともに歩もう
平成 15 年度	使い捨てより リサイクル工作 できることから 楽しく継続的に	“シックハウス 症候群”とは？			おもしろBOX 年代別食品の組み合 わせと分量の目安	あなたの笑顔が 私の笑顔元気農業 ステップ・ジャンプ
平成 17 年度	不用品ひと手間 かけて再利用	循環型社会って		古傘を使って素敵に リサイクル 内原の食材で手軽に スイーツ作り		元気農業 ステップ・ジャンプ
平成 19 年度	リデュース・リユ ース・リサイクル(3 R)の意識をたかめ よう	地産地消 食をさがして		身近な家庭から エコライフ		

平成 20 年度	工夫と発想で エコロジー			古布・古傘布・リサ イクル・水質浄化E M菌の効用		
平成 21 年度	工夫と発想で リサイクル			あまり布から ステキにリサイクル		
平成 24 年度				新聞紙で作る エコバッグ		

- ※1 平成19年度まで、消費生活展、環境展、ごみ減量推進大会を、それぞれ別々に開催してきたが、平成20年度より、それらを環境フェスタとして2年に1度、まとめて開催することとした。
- ※2 平成21年度は開催年でないが、市制施行120周年のため開催した。
- ※3 平成23年度は開催年であるが、東日本大震災の影響などにより、開催しないこととした。
- ※4 平成25年度以降は、消費生活展を開催していない。